2015 年 7 月 24 日

宮城県名取市の農業再建プロジェクト
『名取北釜ファーム』の 6 次産業化に参画

株式会社ラックランド[東京都新宿区／代表取締役社長:望月圭一郎]は、東日本大震災の被災農家6名が設立する農業生産法人、㈱名取北釜ファーム[宮城県名取市／代表者:鈴木更治]が取り組む 6 次産業化プロジェクトにパートナー企業として参画いたします。2012 年より東北被災地における復興事業への取り組みを継続してきた当社としては、初の農業分野プロジェクトとなります。

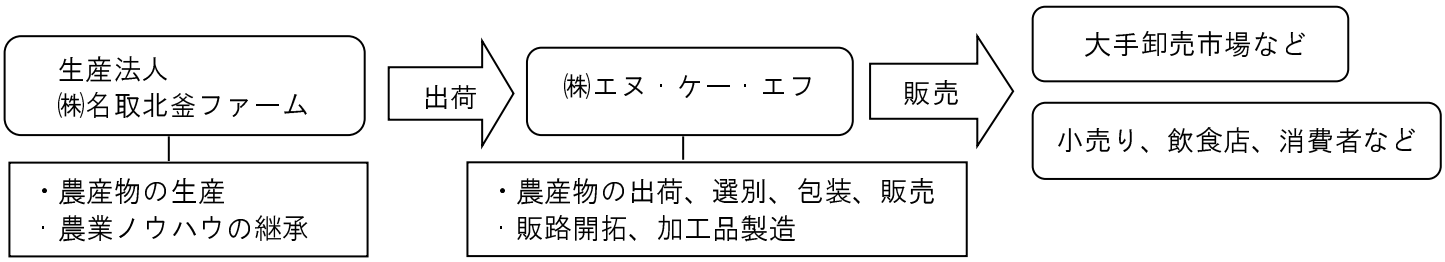
被災農家の生産する野菜の出荷から販路開拓や加工品製造など付加価値を高め、高収益を目指す当事業は、農林水産省が定める「6 次産業化法」※に基づいて進めていくプロジェクトです。ラックランドはサポート企業4社のうちの1社として、名取北釜ファームが 6 次化事業体として設立した㈱エヌ･ケー･エフに対し出資をし、今後は経営支援を実施していきます。

※6 次産業化法とは、(1)農林漁業者による加工・販売への進出等の「6 次産業化」に関する施策
(2)地域の農林水産物の利用を促進する「地産地消等」に関する施策
以上を総合的に推進することにより、農林漁業の振興等を図ることを目指す

■当プロジェクトにおけるラックランドの支援内容

全国の食品スーパーやレストランチェーン、食品工場といった「食」に関わる商空間の企画・設計・設備・内装・建築を得意分野とする当社の持つ経験・実績と、外食・中食産業での幅広いネットワークを活用した多面的な支援活動を提供します。農産物を高付加価値市場に送り出すための「直営店のプロデュース」や「販路の提供」を含む経営コンサルティングも実施していきます。

■「名取北釜ファーム」6 次産業化プロジェクト概要



生産品目）つぼみ菜、小松菜、アスパラ菜、雪菜、五月菜、山東菜、スティックブロッコリー、春菊、チンゲン菜 など
事 業 地）名取市北釜地区(仙台空港近隣)の被災農地 ※造成及びハウス建設は名取市の公共事業として整備
生産規模） 3 間×25 間サイズのビニールハウス 144 棟(約 7.5ha)

■ラックランドが手掛けた被災地復興物件

･マルセ秋山商店 本社工場（宮城県石巻市）	海産物加工工場	2012 年 9 月オープン
･岡清 第二工場（宮城県牡鹿郡女川町）	海産物加工工場	2013 年 7 月オープン
･マルキチ阿部商店 新工場（宮城県牡鹿郡女川町）	水産加工工場	2014 年 7 月オープン
･女川駅前フューチャーセンターウッドデッキ工事		2015 年 3 月オープン
･新業態スーパー『フーズガーデン玉浦食彩館』（宮城県岩沼市）大型商業施設		2015 年 7 月オープン

◇ その他国内外の制作事例 ： http://www.luckland.co.jp/result/index.html ◇

◇当プレスリリースに関するお問い合わせ先◇
株式会社ラックランド本社 総務部 / 広報担当: 木鋪(きしく)
TEL 03-3377-9331 mail / press@luckland.co.jp HP http://www.luckland.co.jp